

講座

3

中国経済の現状と未来

オンライン併用

【会場定員】 144名 【オンライン定員】100名 【受講料】 2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円

『政治・経済・社会』経済 【時間】 毎回13時00分～14時30分（計12回）

概要

中国では不動産バブルが崩壊して、これから日本のような長期停滞期に入るという見方もある。中国経済が直面するさまざまな課題を明らかにし、課題克服への道筋を考え、日本が中国にどのように向き合うべきかを考えていきたい。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/12(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	「中国の奇跡」は終わるのか？ 改革開放から習近平「新時代」へ	東京大学教授 丸川 知雄
2	4/19(金)		金融リスクは乗り越えられるのか？ 人民元は国際通貨になるのか？	帝京大学教授 露口 洋介
3	4/26(金)		不動産バブル崩壊の原因と影響	専修大学教授 徐 一睿
4	5/10(金)		地方財政の課題	
5	5/17(金)		国有企業の行方と成長する民間企業	帝京大学専任講師 三竝 康平
6	5/31(金)		中国はなぜ都市化を推進するのか、その課題は何か	大東文化大学教授 岡本 信広
7	6/ 7(金)		デジタル化する社会	慶應義塾大学訪問講師 華 金玲
8	6/21(金)		半導体産業の覇権をめぐる競争と中国の産業政策	東京大学教授 丸川 知雄
9	6/28(金)		若年層の失業問題と学校制度の関係について	千葉大学講師 王 維亭
10	7/ 5(金)		市場化改革と中国の格差問題	法政大学教授 馬 欣欣
11	7/12(金)		中国の対外経済政策	専修大学教授 大橋 英夫
12	7/19(金)		日中経済関係の現状と将来	東京大学教授 丸川 知雄